

# 防災の日



9月1日は、防災の日。1923年に発生した関東大震災の教訓から災害に備えるため、1960年に制定されました。災害時用缶詰などの備蓄品を揃えたり、避難訓練が行われたり、各地で防災意識が高まる日です。



### 震災発生時の初期行動 緊急地震速報が鳴ったら「室内のドアを開ける」「火を消す」「靴を履く」

#### 身の安全を確保しながら安全ゾーンへ退避!

屋内外問わず、震災発生時には、**まず真っ先に頭を守りましょう**。クッションや座布団・鞆・または手をかざすだけでも大きく違います。物が「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」空間に身を寄せ、揺れがおさまるまで様子を見ます。震災時、トイレやお風呂など閉じ込められやすい空間にいる場合、ドアや窓を開けることも大切です。この**避難路の確保が、震災初期行動で重要**となります。(ただし慌てて外に飛び出すと、落下物の危険もあるので、落ち着いて行動しましょう。)



#### 地震直後は火気厳禁!

小さな揺れの場合、ガスコンロ使用時は素早く火を止めましょう。しかし**強い直下型地震の際は、「まず火を消す」ではなく「まず身の安全を確保**」しましょう。(都市ガスやプロパンガスなど、ガスメーターが設定されているご家庭では、震度5強相当以上の揺れを感知すると、自動的にガスが遮断されます。)また**震災後、家を離れる際はブレーカを落としておくことが大切**です。これは震災直後、停電から復旧した際の通電火災による二次災害が起こりやすいからです。阪神大震災での出火原因の半数近くが、この通電火災とも言われています。



#### 災害用伝言ダイヤル 171(いなし)の活用

電話で音声メッセージの録音/再生ができます。

#### 171をダイヤル

録音したい

1

再生したい

2

自分の電話番号を入力

相手の電話番号を入力

伝言の録音

1

伝言の再生

1

### 招き猫の日

「来る(9)福(29)」の語呂合わせから、日本招猫倶楽部が9月29日を「招き猫の日」と制定しました。江戸時代より造られるはじめた招き猫は、右脚をあげていれば金運を、左脚をあげていれば客を招き、黒い猫は魔除けなど、様々な意味が込められています。



作詞.. 葛原しげる  
作曲.. 室崎琴月

書 西村佳子

### 東大阪 周辺情報

## せっけんの「やさしさ」を知っていますか?

宅配生協の生活クラブが主催するイベントがくすのきプラザで行われます。生活クラブしゃぼん玉クラブのアドバイザーが、せっけんと合成洗剤がどう違うのかといった基本的な話から、せっけんの正しい使い方・困ったときの対処法について心配や疑問に答えてくれます。肌の弱い方、アトピーの方、アレルギーをお持ちの方には特におすすめの今回のスクール。事前申し込みで、どなたでも参加できます。【参加無料/定員20名/申込み締切9月8日】お問い合わせ先:生活クラブ生活協同組合大阪 組織運営課 TEL:072-641-5547



2017年9月22日(金) 10時~12時

場所/くすのきプラザ(若江岩田駅前希来里5階)美術工芸室 ※若江岩田駅北側すぐ

※諸状況により日時・場所等のイベント内容が変更になる場合があります。おでかけの際は、公式サイト等にて最新情報をご覧ください。